

令和7年度

奄美市立住用小学校 学校便り No.6



ひろば



令和7年10月27日発行



ハボタンの苗

☆ 世界で1校だけの保護活動 ☆

校長 福本 淳一

10月10日(金)、台風23号の接近で天候が心配されたが、無事にリュウキュウアユの産卵地整地作業を行うことができた。子供たちは校外での学習という喜び以上に、絶滅危惧種であるリュウキュウアユを「島ぬ宝」として保護したいという強い思いがあり、晴れてほしいと願っていた。

4年生田畑愛絆さんの作文「リュウキュウアユの観察」より（一部抜粋）

去年は、咳をしていて川に入ることができませんでした。私は「今年は絶対にリュウキュウアユを見るぞ」と楽しみにしていました。

リュウキュウアユの保護活動は、今年度で20年目を迎える。このリュウキュウアユの保護活動においては、鹿児島大学の久米先生や県環境技術協会の米沢さん、住用総合支所のサポートがあり20年間続けることができています。

7月の観察前に、米沢さんによるリュウキュウアユの講話があった。現在、リュウキュウアユは奄美大島の四つの川に生息していて、年々個体数は減少しているとのことであった。減少の要因としては、気候変動や開発等が挙げられる。視点を変えてみると、奄美にはリュウキュウアユが生息できる豊かな環境が残っていると言える。米沢さんによると、今年は冬の気温が低かったことがリュウキュウアユの生息に良い影響をあたえ、例年以上にリュウキュウアユが多いと話され、子供たちは胸を躍らせていた。

2年生手蓑健誠さんの作文「ずっと会いたかったよ」より（一部抜粋）

川の中を箱めがねでのぞくと、2匹のリュウキュウアユが気持ちよさそうに泳いでいた。体全体がキラキラ光っていた。去年は見るができなかったが、リュウキュウアユに会うことができ、うれしくてうれしくて胸がドキドキした。

6年生森岡莉緒さんの作文「島ぬ宝リュウキュウアユ」より（一部抜粋）

うつ伏せになり静かに川に入ると、目の前に10cmほどのリュウキュウアユが元気よく泳いでいました。10匹以上のリュウキュウアユを観察することができ、嬉しいと同時に安心しました。

10月10日、7月の感動を胸に産卵地整地作業を行った。子供たちは、産卵しやすいように大きな石を土手に移動させたり、レーキを使って産卵場所を整地したりと作業に取り組んでいた。

6年生江川ゆりやさんの作文「また会おう、リュウキュウアユ」より（一部抜粋）

最近、海や川、森などにごみが落ちています。そのようなごみを拾ったり、私自身がごみを捨てないようにしたりすることで、自然を守っていきたいです。また会おう、と誓ったリュウキュウアユとの約束を果たせるように。

久米先生が知る限りでは、リュウキュウアユの保護活動をしているのは“住用小だけ”のようだ。世界で1校だけの保護活動を通して、子供たちが「持続可能な社会の創り手」になるように、この活動を継続していきたい。

リュウキュウアユの保護活動



10月10日(金)は、20年目となるリュウキュウアユの保護活動を実施しました。7月に実施した第1弾「観察学習」に続き、第2弾の「産卵地整地」です。保護者5名と支所3名の協力を得て、全児童で取り組みました。「産卵地整地」は、県の許可を得て、リュウキュウアユ達が産卵しやすいように川底を整える活動です。活動後、児童らは、「たくさんのアユに帰ってきてほしい。」などの感想を述べていました。

研究授業Ⅱ



10月20日(月)は、住用中学校とのジョイントプランを兼ね、校内研究授業Ⅱ(1, 2年算数)を実施しました。住用小・住用中の職員が、授業参観をもとによりよい学習の在り方について考えることが目的の一つです。子どもたちは、自分の考えを書いたり発表したりして時間いっぱい頑張っていました。

高学年集合学習



10月15日(水)は、東城小学校の5, 6年生と一緒に12名で体育の学習を行いました。ボールを使ったゲームや陸上記録会へ向けての練習を行いました。共に高め合えるよき仲間でありよきライバルでもあります。

奄美豪雨災害の日



10月20日(月)は、小中合同で「奄美豪雨災害の日」防災教室を実施しました。初めに、県の担当者から防災全般について学びました。その後グループごとに行った「すみよう防災すごろく」では、防災を自分事として捉えながら楽しく学ぶことができました。午後は、奄美市の防災無線に合わせ黙祷を行い、あの日を忘れないことやこれからの防災意識を高める機会としました。参加して下さった皆様ありがとうございました。

避難訓練(地震～津波)



10月16日(木)は、震度5の地震及び津波を想定した避難訓練を実施しました。校庭からさらに高いタンカン農園へ向かう際は、上級生が下級生の手を引きながら避難しました。校舎に帰ってからは、「こんな場合はどう避難すればいいか」を想定した話し合い活動を行いました。家庭でも「●●の時は」を話題にしてみましょう。

～今後の主な行事予定～

- 【11月】 「地域が育むかごしまの教育」
県民週間(～11/7 金)
- 5日(水) シマ唄学習
給食試食会(学校評議員, 民生委員)
- 7日(金) キャリア教育講演会(平田まりなさん)
9:55～11:35 住用中体育館
- 8日(土) 学習発表会
9:00～11:20 住用中体育館
- 18日(火) 読書祭り
- 28日(金) 「人権の花運動」閉級式
児童総会

※ 各行事への参加をお待ちしております。ご不明な点は、教頭までお問合せください。